

第3回東京グリーンビズアドバイザリーボード 有識者プレゼン内容の要旨

委員名	要旨
<p data-bbox="92 275 363 325">酒井 秀夫 氏</p> <p data-bbox="92 351 397 391">東京大学名誉教授</p> <p data-bbox="112 439 224 479">【林業】</p>	<ul data-bbox="471 197 1868 559" style="list-style-type: none">● 林業を成長産業とするために、森林の資産価値をいかにして上げるか。残存木の品質、健全性、成長量は、繰り返しの間伐によって改善● 択伐（天然更新による植えない林業）という手法もある● 林業はリードタイム（木材搬出までの期間）が長いことが欠点。備蓄によるリードタイム短縮や需給調整、サプライチェーンの確立が必要● 魅力ある林業づくりに向け、東京トレーニングフォレスト（伐採・搬出技術者育成研修）などの人材育成・確保が重要
<p data-bbox="92 644 334 689">下村 彰男 氏</p> <p data-bbox="92 715 386 826">國學院大學 観光まちづくり学部 教授</p> <p data-bbox="112 866 204 906">【公園】</p>	<ul data-bbox="471 594 1868 953" style="list-style-type: none">● 江戸・東京は、多様な自然に恵まれているとともに、それらに支えられて発展したことを伝えるべき● エリアや場所の特性・歴史を物語る「みどり」を地域資源とすべき● 「みどり」の活用・管理には適切な人為が必要。公園を地域コミュニティ再構築の拠点とすべき● これらを通じ、多様な自然と豊かに触れ合う共生社会を実現し、ふるさと意識（帰属意識）の醸成を期待
<p data-bbox="92 1036 320 1082">渡部 翠 氏</p> <p data-bbox="92 1153 351 1245">(株) ユーグレナ 三代目CFO</p> <p data-bbox="112 1319 224 1359">【Z世代】</p>	<ul data-bbox="471 991 1868 1402" style="list-style-type: none">● 緑に関する若者を中心としたアンケートを実施● 都内の緑地は分散し、アクセスしづらいため、緑をつないで回廊とすべき。一方、緑を増やすと維持管理のコスト・人手不足が課題● 緑化に関する認知度は低いが、関心は高い。行動変容にはインセンティブが必要。● 持続可能性や緑など、感覚や意見は人によって全く違う● 東京は人とアイデアが集まる所。若者はWell-beingが保障される街を望んでいる